

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023年11月27日
野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリ

サステナビリティ

持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループ 「日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）」へ加盟

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：新井 聡）は、全世界において 2050 年までに温室効果ガス排出量ゼロとする目標を支持し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループである「日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）」に加盟したことを、お知らせいたします。



■日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）について

脱炭素社会の実現には産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきであるという認識の下、2009年に日本独自の企業グループとして設立。幅広い業界から日本を代表する企業を含む 247 社が加盟（2023年11月現在）。加盟企業の売上合計は約 168 兆円、総電力消費量は約 79Twh(海外を含む参考値・概算値)。脱炭素社会の実現に向け、横浜市との包括連携協定の締結や、国際非営利組織 The Climate Group^{※1} のローカルパートナーとして RE100、EV100、EP100^{※2} の普及窓口を務めるなど、自治体や海外機関との連携を進めている。

URL : <https://japan-clp.jp/>

※1 The Climate Group : 英国に本部を置く国際 NPO で温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいる

※2 RE100 : 事業で使用する電力を全て再生可能エネルギー由来の電力にすることを推進する国際的な取組み

EV100 : 事業活動で使うモビリティを 100%ゼロエミッションにすることを目標に掲げる企業が参加する国際的な取組み

EP100 : 事業のエネルギー効率を倍増させることを目標に掲げる企業が参加する国際的な取組み

【ご参考】脱炭素社会の実現に関連する当社グループの主なイニシアチブ

RE100
CLIMATE GROUP



SCIENCE
BASED
TARGETS
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION













TCFD
TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

あしたを、つなぐ

野村不動産グループ

PRESS RELEASE

野村不動産グループのマテリアリティとSDGsについて

野村不動産グループ マテリアリティ							
 DECARBONIZATION 脱炭素	 BIODIVERSITY 生物多様性	 CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ & インクルージョン	 HUMAN RIGHTS 人権			
本リリースの取組が該当するマテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献するSDGs(持続可能な開発目標)					
 DECARBONIZATION 脱炭素	不動産デベロッパーとして、まずは「省エネ」「低炭素化」の建物開発に取組みながら、「再エネ」の導入も推進。サプライチェーン全体でCO2総排出量の削減を実現していきます。	 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 9 産業と技術革新の 基盤をつくる	 11 住み続けられる まちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任	 13 気候変動に 適応する	 14 海の豊かさ を守ろう

※野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連のSDGs（持続可能な開発目標）に当てはめて整理しております。

サステナビリティの取組み詳細は以下をご確認ください。

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/>

あしたを、つなぐ